

桜 島

○火山活動度レベル

期間中の火山活動度レベルは 2（比較的静穏な噴火活動）でした。

概 況

火山活動は比較的静穏で、噴火は 3 回でした。爆発的噴火（以下、爆発と略す）はありませんでした。火山性地震は上旬に日回数が 20 回を超える日もありましたが、中旬以降は少なくなりました。火山性微動は 1 回発生しました。火山性微動を観測したのは、昨年 11 月以来です。

噴火活動の状況

噴火は 17 日、25 日、28 日に 1 回ずつ発生し、爆発はありませんでした。

噴煙活動の状況

3 回の噴火はともに噴煙量は中量でした。噴煙高度の最高は、17 日 13 時 28 分の噴火により灰白色の噴煙が火口縁上 1,700m まで上がりました。

地震・微動活動の状況

火山性地震は今月前半にやや増加しました。

震動観測点 B 点（南岳火口の北西約 2.3km）での火山性地震の月回数は、306 回（3 月：217 回）でした。内訳は、A 型地震 21 回（3 月：12 回）、B 型地震 285 回（3 月：205 回）でした。B 型地震の日回数は、7 日 30 回、8 日 25 回、9 日 30 回とやや多い日が続きましたが、それ以外では 20 回を超える日はありませんでした（図 1）。

火山性微動は 22 日に 1 回発生しました。微動出現時間は 0.1 時間未満でした。火山性微動を観測したのは、昨年 11 月 12 日以来です（図 1）。

降灰の状況

鹿児島地方气象台（南岳の西南西約 11km）の観測では、3 月に引き続き降灰はありませんでした（図 2）。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、黒神 - 野尻、黒神 - 藤野、藤野 - 野尻の各観測点間の基線長に火山活動に起因する変化は見られませんでした（図 4）。

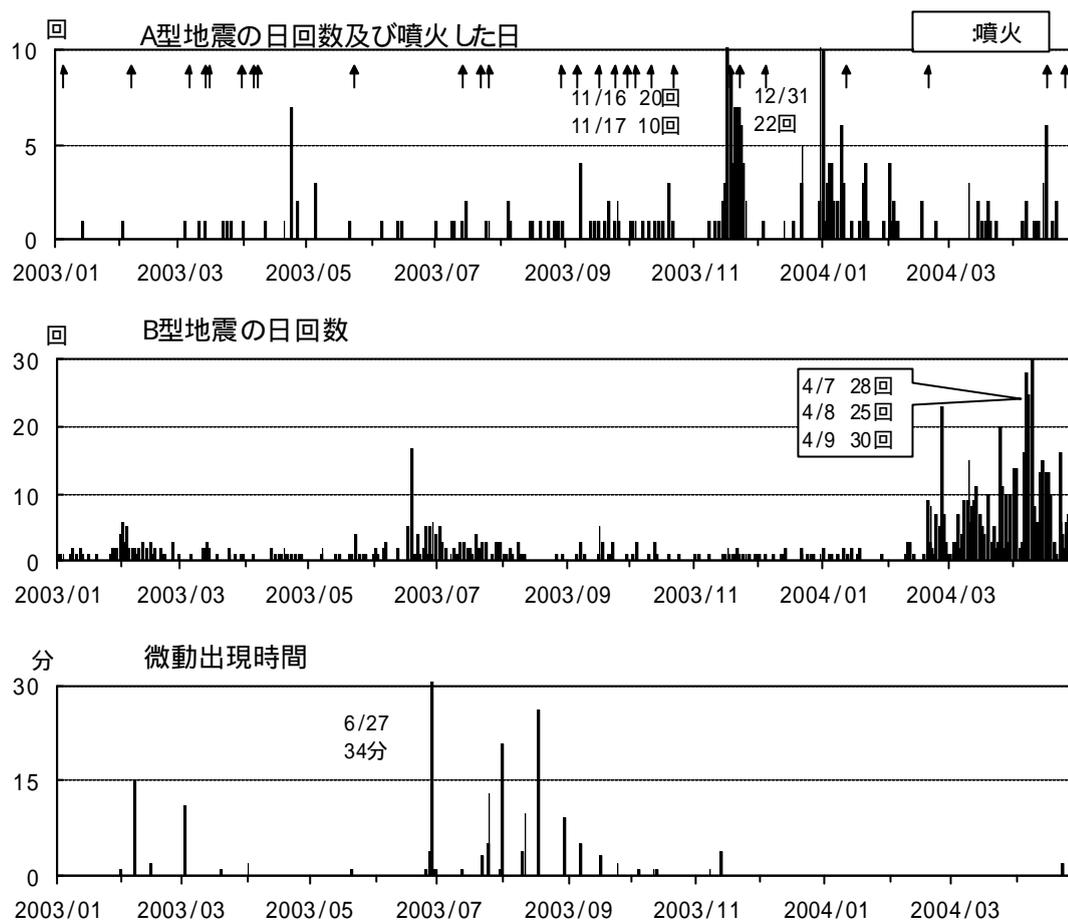


図1 火山活動経過図（2003年1月～2004年4月）

- ・ 2004年2月下旬から4月中旬にかけてB型地震がやや増加した。

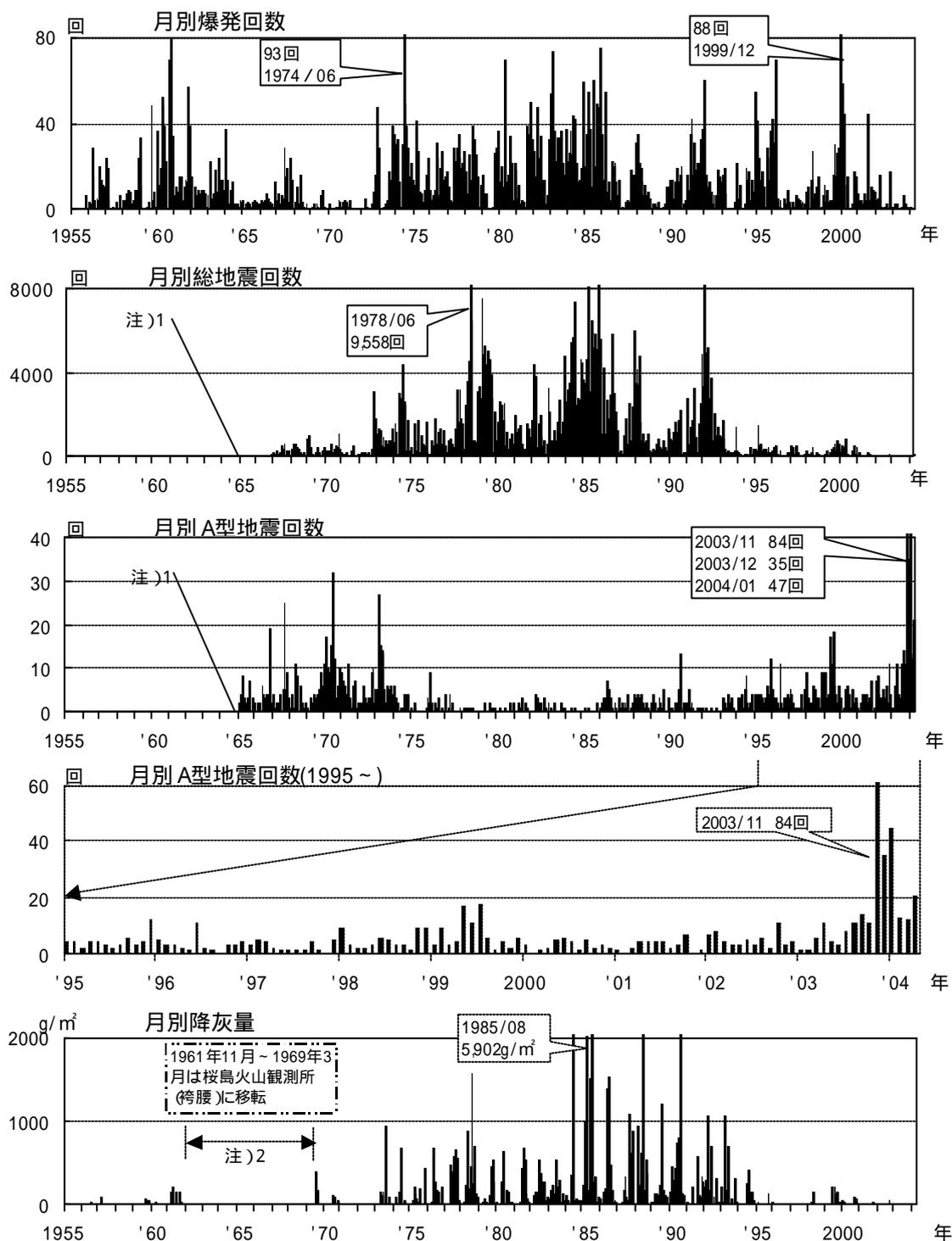


図 2 火山活動経過図（1955 年 1 月～2004 年 4 月）

注) 1：震動観測点 A 点における総地震回数および A 型地震回数は、1965 年からのデータをグラフに示した。

注) 2：气象台での降灰量の観測は 1994 年 2 月 24 日までは鹿児島市荒田 1 丁目、同年 2 月 25 日以降は同市東郡元町において行なわれた。なお、1961 年 11 月から 1969 年 3 月までは桜島に観測所を移転したため降灰量の統計は中断した。

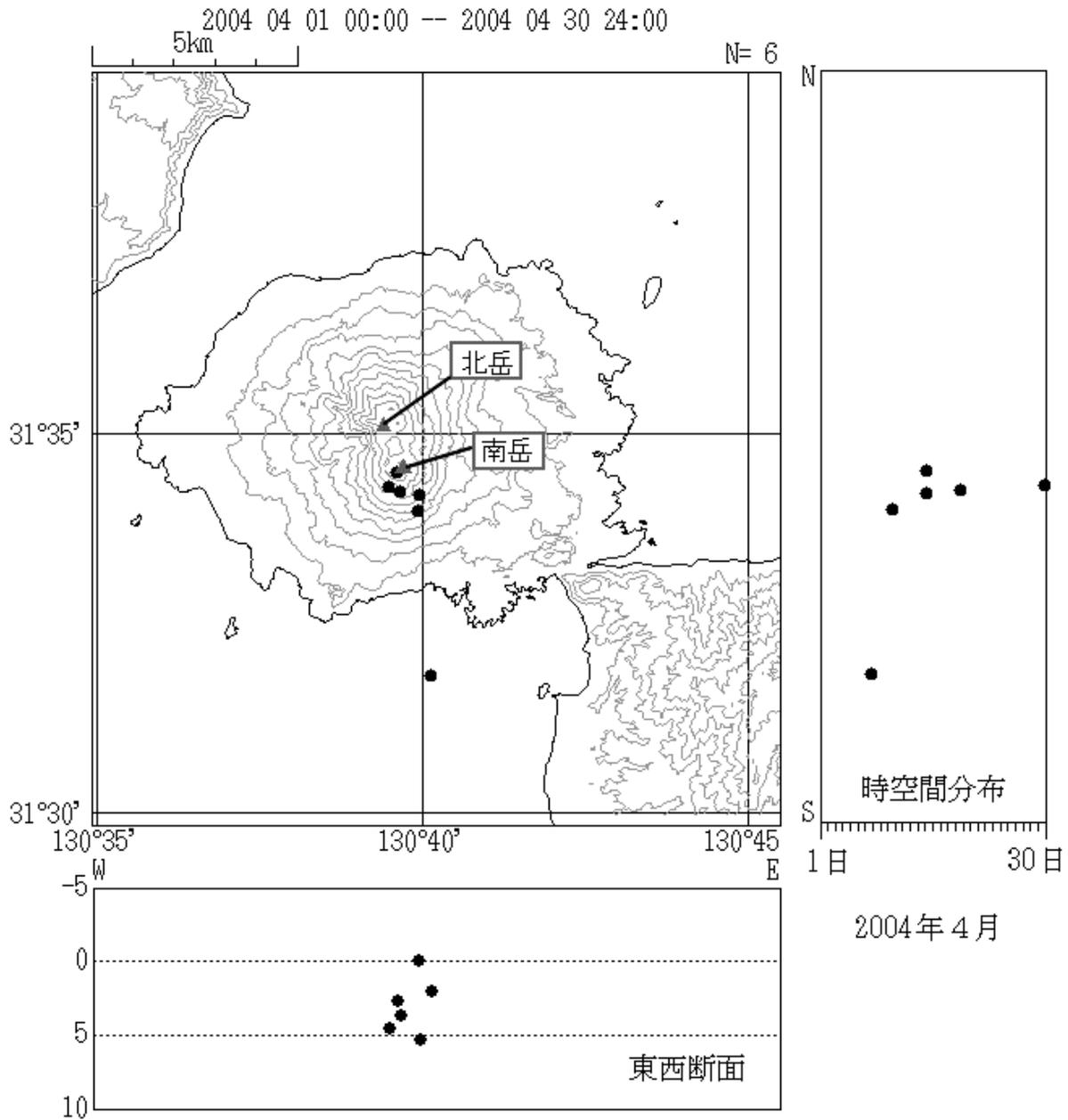


図3 震央分布図（上）と断面図（下） 時空間分布図（右）(2004年4月1日～4月30日)
 ・4月に発生した地震のうち震源が求まったA型地震は6個。ほとんどが南岳火口周辺に分布した。

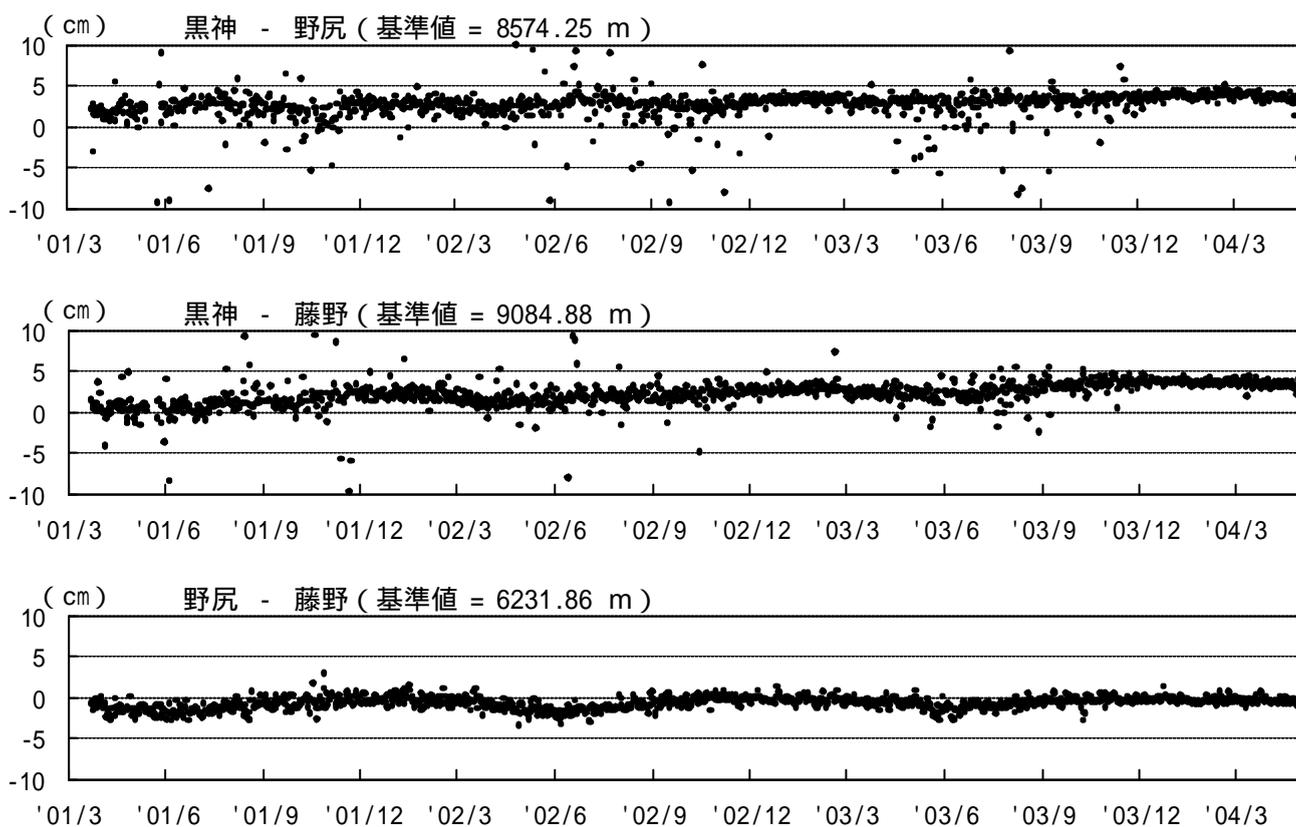


図4 GPSによる基線長変化(2001年3月22日~2004年4月30日)

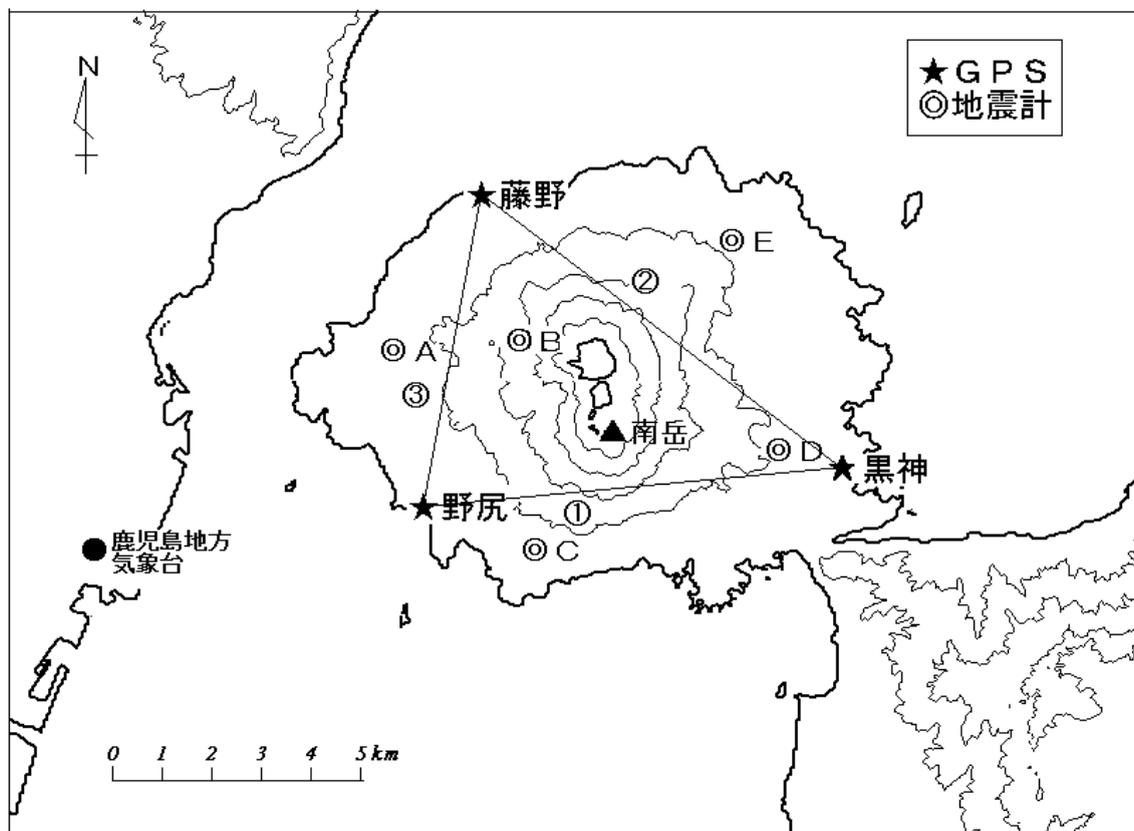


図5 観測点位置図